山武市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況 (普通会計決算)

		V 421 /				
区分	住民基本台帳人口 (令和6年1月1日現在)	歳出額 A	実質収支	人 件 費 B	人 件 費 率 B/A	(参 考) 令和5年度人件費率
	人	千円	千円	千円	%	%
5年度	48, 369	26, 365, 612	957, 749	4, 322, 179	16.4%	15. 6

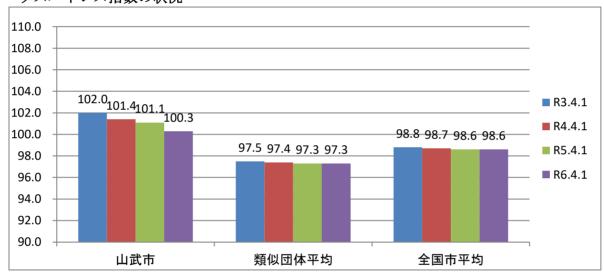
(注) 人件費とは、職員に支給された給与、職員手当、各種負担金の総額をいい、実質収支の額とは、団体の純剰余又は純損失の額を示すものです。

(2) 職員給与費の状況 (普通会計決算)

区分	職員数		給上	与 費		(参考) 1人当たり	(参考)類似団体 平均一人当たり給与
四切	A	給料	給料 職員手当 期末・勤勉手当 計 B 給与費B/A		平均一人当たり相子 費B/A		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
5年度	414	1,608,025	251, 289	642, 966	2, 502, 280	6, 044	5, 916

- (注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
 - 2 職員数については、令和6年4月1日現在の人数です。また、任期付短時間勤務職員、暫定再任用職員(短時間勤務)、定年前再任用短時間勤務職員及び会計年度任用職員を含みません。
 - 3 給与費については、任期付短時間勤務職員、暫定再任用職員(短時間勤務)及び定年前再任用短時間勤務職員の給与費が含まれていますが、会計年度任用職員 の給与費は含まれていません。

(3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数(構成)を用いて、 学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
 - 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。
 - 3 ラスパイレス指数の算出に当たっては、60歳に達した日後の最初の4月1日以後に支給される給料月額について、本来の 給料月額の7割水準に設定される職員を除いている。

※ 令和6年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

人材確保の観点から初任給が国より4号給高いこと、国と違い学歴に関係なく能力に応じた登用を実施していること等が、本市のラスパイレス指数を押し上げている。

(4)給与制度の総合的見直しの実施状況について

①給料表の見直し

【実施】

行政職給料表については、国及び千葉県の見直し内容を踏まえ、行政職給料表1級の全号給及び2級の一部以外の号給を平均2.2%引き下げる改定を実施。高齢層の職員が在級している4級以上の高位号給は、平均を上回る引き下げを行った。ただし、激変緩和措置として、新給料表施行後、平成27年3月31日時点の給料を下回る職員に対して、平成30年3月31日までの時限措置として、下回った金額の差額を支給。

②地域手当の見直し

【実施】

(支給割合) 国基準3%に対し、山武市においても3%を支給。

(実施時期) 平成27年度の支給率は1%(給与改定に伴い2%)とし、段階的に支給割合を引上げることとした。平成28年4月1日から3%を支給。医師に対する支給率は15%とし、従前の制度と変更なし。

	平成26年度	平成2	7年度	亚战29年度	亚成20年度	亚成20年度	令和元年度	今和9年度	今和 9年度	今和 4 年度	今和5年度	今和6年度
		4月1日時点	遡及改定後		十成29千度	十成30千度	节和几千度	7 和 2 平及	7和3千及	744年及	节和 3 千度	7年0千度
国基準による支給割合	0%	1%	2%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%
山武市の 支給割合	0%	1%	2%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%

③その他の見直し内容

管理職員特別勤務手当について、国と同様見直しを実施。 (平成27年4月1日実施)

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1)職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況 (令和6年4月1日現在)

① 一般行政職

<u>•</u>	/1X 1 EX 18X				
	区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
山	武 市	40.9 歳	321, 192 円	377,076 円	348, 943 円
千	葉県	40.1 歳	306, 266 円	411, 429 円	359, 430 円
	玉	42.1 歳	323, 823 円	405, 378 円	405, 378 円
類	似 団 体	42.6 歳	318, 300 円	374, 345 円	343, 522 円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、令和6年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均である。
 - 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(=時間外勤務手当等を除いたもの)で算出している。

(2)職員の初任給の状況(令和6年4月1日現在)

区	分	山武市		千葉県	国			
	大学卒	202, 400	田	202, 400	В	総合職	200, 700	円
一般行政職	入子午	202, 400	П	202, 400	П	一般職	196, 200	田
	高校卒	170, 900	円	170, 900	田		166, 600	田

(3)職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(令和6年4月1日現在)

_	(0) 190			<u> </u>	11X V 7 11 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	T = /				
	区	分	経験年数10年	111	経験年数20年	経験年数25年		経験年数30年		
	一般行政職	大学卒	268, 960	田	351, 839	田	384, 870	円	459, 700	円
	71人1人1人1人1人1人1人1人1人1人1人1人1人1人1人1人1人1人1人	高校卒	243, 600	円	該当なし		377, 925	円	380, 420	円
	教育職	大学卒	該当者なし		該当者なし		該当者なし		該当者なし	
	农 目 収	高校卒	該当者なし		該当者なし		該当者なし		該当者なし	

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(令和6年4月1日現在)

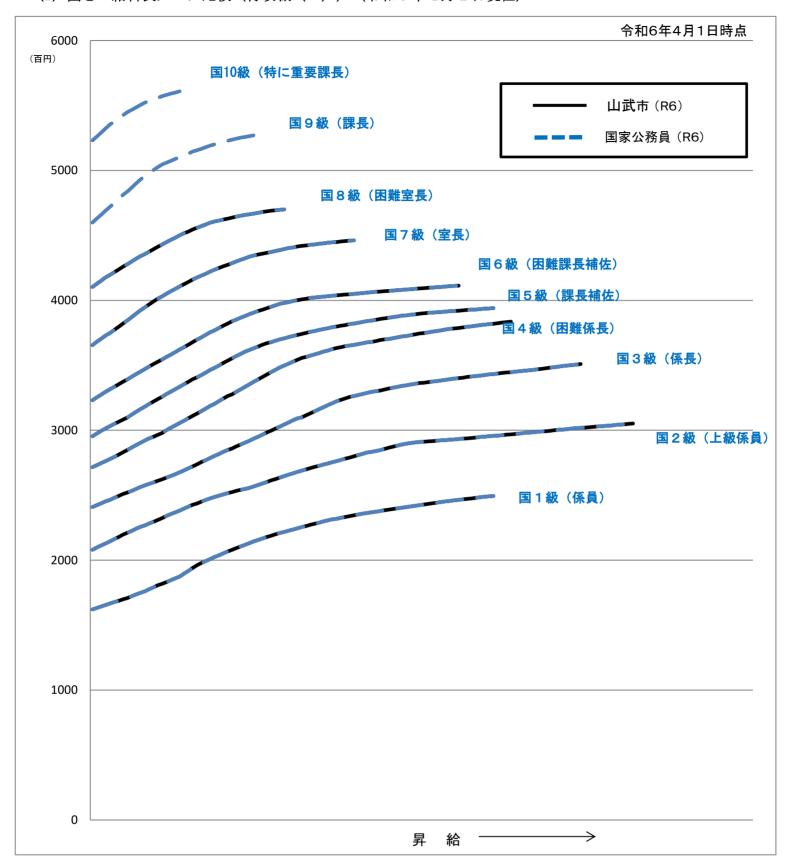
(/	<u> </u>	T H 701-	ഥ/			
区分	標準的な職務の内容	職員	数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
8級	部長、議会事務局長、次長、参事の職務	8	人	2.5 %	410,300 円	470,000 円
7級	会計管理者、課長、事務局長、所長、室長、主幹の職 務	34	人	10.7 %	365, 500 円	446, 200 円
6級	補佐、副主幹の職務	17	人	5.4 %	323, 100 円	411,300 円
5級	係長、主査の職務	58	人	18.2 %	295, 400 円	394,000 円
4級	主査補、主任技師の職務	72	人	22.6 %	271,600 円	383,600 円
3級	主任主事、主任技師の職務	26	人	8.2 %	240,900 円	351,000 円
2級	主事、技師の職務	58	人	18.2 %	208,000 円	305, 200 円
1級	主事補、技師補の職務	45	人	14. 2 %	162, 100 円	249, 400 円

⁽注) 1 山武市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。ただし、幼稚園教諭、保育士等は除く。

² 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。



(2) 国との給料表カーブ比較(行政職(一)) (令和6年4月1日現在)



(3) 昇給への勤務成績の反映状況

令和6	年度中における運用	管理	L職員	一般職員		
イ人	事評価を活用している		0	0		
	活用している昇給区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分	
	上位、標準、下位の区分	0	0	0	0	
	上位、標準の区分					
	標準、下位の区分					
	標準の区分のみ (一律)					
口人	- - - 事評価を活用していない					
	活用予定時期					

4 職員手当の状況

(1)期末手当・勤勉手当

<u>(1) 粉木十彐、剝炒十彐</u>		
山武市	千葉県	国
1人当たり平均支給額(令和5年度)	1人当たり平均支給額(令和5年度)	1人当たり平均支給額(令和5年度)
1,487 千円	1,691 千円	— 千円
(令和5年度支給割合)	(令和5年度支給割合)	(令和5年度支給割合)
期末手当 勤勉手当	期末手当 勤勉手当	期末手当 勤勉手当
2.45 月分 2.05 月分	2.45 月分 2.05 月分	2.45 月分 2.05 月分
(1.375) 月分 (0.975) 月分	(1.375) 月分 (0.975) 月分	(1.375) 月分 (0.975) 月分
(加算措置の状況)	(加算措置の状況)	(加算措置の状況)
職制上の段階、職務の等級による加算措施	職制上の段階、職務の等級による加算措置	職制上の段階、職務の等級による加算措置
役職加算 5%~20%	役職加算 5 % ~ 2 0 %	役職加算 5 % ~ 2 0 %
	管理職加算 15・25%	管理職加算 10%~25%

()内は、再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への勤務成績の反映状況 (一般行政職)

	<u> </u>) 以職)				
	令和6年度中における運用	管理	職員	一般職員		
イ 人	事評価を実施している	()	0		
	活用している成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率	
	上位、標準、下位の成績率	0	0	0	0	
	上位、標準の成績率					
	標準、下位の成績率					
	標準の成績率のみ (一律)			$\Big/$		
口人	事評価を実施していない					
	活用予定時期					

(2)退職手当(令和6年4月1日現在)

$\overline{}$	~	1074 4	- `		/ 1	7 70 127									
				山武市								玉			
	(支糸	合率)		自己都多	合	応募認定・	定年		(支約	合率)		自己都	合	応募認定・	定年
勤	続	20	年	19.6695	月分	24. 586875	月分	勤	続	20	年	19.6695	月分	24. 586875	月分
勤	続	25	年	28. 0395	月分	33. 27075	月分	勤	続	25	年	28. 0395	月分	33. 27075	月分
勤	続	35	年	39. 7575	月分	47.709	月分	勤	続	35	年	39. 7575	月分	47.709	月分
最	高	限	度	47.709	月分	47.709	月分	最	高	限	度	47.709	月分	47.709	月分
そ	の他の	の加算	排置					そ	の他の	の加質	掉措置				
定	年前	早期追	退職特 億	列措置(割増	率2%~	~20%)		定	年前	早期退	₫職特	例措置(割増	率2%~	~45%)	
1人当	たり	平均支	 定給額	667	千円	23, 059	千円								
(2)	_	`ㅁ #46 -	T 111 -	11112-1005	+ 1L + 1	A #E 1.1 A T)) H mbb)), m	W. 🗆	4.6	ナルナゴルギ			

- (注) 1 退職手当の1人当たりの平均支給額は、令和5年度に退職した職員に支給された平均額である。
 - 2 「応募認定・定年」のうち「定年」には、定年退職及び定年引上げ前の定年年齢に達した日 以後その者の非違によることなく退職した場合を含む

(2) 地域手当(令和6年4月1日現在)

支給実績(令和5年	F 度決算)			54, 249	千円	
支給職員1人当たり	平均支給年額(令和5年度決算)				115, 671	円
支給対象地域	支給割合	機種	支給対象職員数	(再任用職員含む	(۱)	
山武市内	3 %	行政職給料	表適用職員		469	人
山灰川闪	15 %	医療職給料	表適用職員		0	人

(3) 特殊勤務手当

	区分		全職種				
支給実績(令和5年度	決算)		856 千円				
支給職員1人当たり平均	的支給額(令和5年度決	算)	40,773 円				
職員全体に占める手当	支給職員の割合(令和 5	年度)	4.4 %				
手当の種類(手当数)			7				
手当の名称	主な支給対象職員	主な	支給 (令和 決算	5年度	左記職員に対する支給単価		
徴収業務手当	収税課職員	税、債権の徴収	459	千円	月額3,500円		
生活保護業務手当	社会福祉課保護係職員	生活保護に関す		252	千円	月額3,500円	
防疫等作業手当	健康支援課職員	感染症の病原体 等の消毒等の業	に汚染した物件、場所 誘	支給	なし	日額3,000円	
研究手当	医師	診療に関する研	支給なし		月額30,000円		
診療手当	医師	患者の診療、手	支給なし		日額1,100円		
時間外診療手当	医師	受付時間外の診	支給	なし	1回3,500円		
看護手当	診療所看護師	診療所での看護	意、介護に関する業務	146	千円	日額700円	

(4)時間外勤務手当

支給実績(令和5年度決算)	85, 880	千円
職員1人当たり平均支給年額(令和5年度決算)	221	千円
支給実績(令和4年度決算)	96, 324	千円
職員1人当たり平均支給年額(令和4年度決算)	249	千円

(注) 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績(令和5年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数 (管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含みます。 (5) その他の手当(令和6年4月1日現在)

(5) その他の	手当(令和6年4月1日現在)			
手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同		支 給 実 績 (令和5年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (令和5年度決算)
扶 養 手 当	扶養親族のある職員に支給 子 10,000円 子以外の被扶養者 6,500円 16~22歳までの子は5,000円加算	同じ		31,079 千円	225, 209 円
住 居 手 当	住宅を借り受けている職員に支給 支給限度額 月額28,000円	同じ		13,626 千円	272, 521 円
通 勤 手 当	通勤距離が片道2km以上である職員に支給 6 徒歩通勤者には支給なし 公共交通機関利用者は、定期代を 支給	異なる	自家用車等の通勤 者に対し、手当額 を4kmごとに設定 しているが、2km ごとに設定して支 給している	42,769 千円	99, 233 円
管 理 職 手 当	職員を管理、監督する地位にある職員に支給 医師 96,400円 部長級 73,000円 が長級 62,000円 課長級 53,000円 主幹 42,000円 補佐、園長級 34,000円 副主幹 24,000円 副園長 21,000円	異なる	支給対象職員及び 支給額	42, 479 千円	511, 795 円
管理職員特別勤務手当	管理職職員が、臨時又は緊急の必要又は公務の運営の必要により勤務したときに支給週休日等8級職員 12,000円7級職員 10,000円6級職員 8,000円要勤務日22時以降の勤務に対し週休日等の手当額の半額を支給	異なる	週休日等で4時間 未満の短時間勤務 は、手当額の2分 の1を支給	229 千円	22, 900 円
初任給調整手当	医師に支給	同じ		一 千円	— 円
宿日直手当	休日等に来庁者の受付及び庁舎の 保全等を行う者に支給 勤務1回につき4,400円支給	同じ		一 千円	— 円

5 特別職の報酬等の状況(令和6年4月1日現在)

		区分		給料月額等							
				(参考)類似団体における最高/最低額							
給	市		長	800,000 円 985,000円/391,500円							
料	副	市	長	690,000 円 790,000円/420,000円							
	議		長	410,000 円 545,000円/230,000円							
報酬	副	議	長	360,000 円 475,000円/200,000円							
EDII	議		員	330,000 円 442,000円 / 180,000円							
	市		長	(令和5年度支給割合)							
期	副	市	長	4.50月分							
末手	議		長								
当	副	議	長	(令和5年度支給割合) 4.50月分							
	議		員	4. 30/A <i>/</i> J							
				(算定方式) (1期の手当額) (支給時期)							
退職	市		長	800,000円 × 在職月数 × 0.35 任期毎							
手当	副	市	長	690,000円 × 在職月数 × 0.25 任期毎							
	備		考								

6 職員数の状況

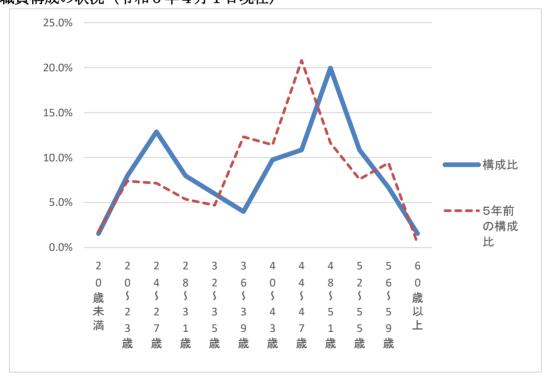
(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

区分		職		増減	主な増減理由				
	区分		令和5年 令和6年		- 盲 <i>(</i>)攻	工は相似生田			
36		議会	5 人	5 人	0 人				
普		総務	113 人	114 人	1 人	地域構想推進のための体制強化			
	_	税務	29 人	27 人	▲ 2人	国保の賦課業務を課税課から国保年金課へ			
通	般	農水	19 人	20 人	1 人	農業一般部門の業務増に伴う体制強化			
	行	商工	9 人	9 人	0 人				
会	政	土木	26 人	27 人	1 人	道路維持事業の業務増に伴う体制強化			
	部	民生	106 人	104 人	▲ 2人	子ども園職員の退職不補充			
計	門	衛生	35 人	35 人	0 人				
部		小計	342 人	341 人	1 人	〈参考〉 人口1万人当たりの職員数 71.02 人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 85.28 人)			
	教育	部門	71 人	73 人	2 人	外国人児童生徒の増加に伴う体制強化 スポーツ振興事業の業務増に伴う体制強化			
門	小	計	413 人	414 人	2 人	〈参考〉 人口1万人当たりの職員数 86.22 人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 109.56 人)			
公営企	2業等会	計部門	32 人	37 人	5 人	水道事業統合準備に伴う体制強化 農業集落排水事業の財務一部適用による業務増 に伴う体制強化 国保の賦課業務を課税課から国保年金課へ			
	合計		445 人	451 人	6 人	(参考) 人口1万人当たりの職員数 93.93 人			
	···		[488]	[488]	[0]				

⁽注)公営企業等会計部門は、水道企業会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計及び農業集落排水事業会計に属する職員をいいます。

(2) 年齢別職員構成の状況(令和6年4月1日現在)



区分	20歳 未満	20歳 〈 23歳	24歳 〈 27歳	28歳 〜 31歳	32歳 〈 35歳	36歳 〈 39歳	40歳 〈 43歳	44歳 〈 47歳	48歳 〜 51歳	52歳 〈 55歳	56歳 〈 59歳	60歳 〈 以上	#
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
職員数	7	36	58	36	27	18	44	49	90	49	30	7	451

属する職員をいいます。 []内は、条例定数の合計である。

(3)職員数の推移 (単位:人・%)

(3) 粮員級の推移 (単位:人・物)											
部門別 年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年		5 年間 成数 (率)				
一般行政	336	340	331	342	341	5 人	(1. 49%)				
教育	75	71	75	71	73	▲ 2人	(▲ 2.67%)				
消防	0	0	0	0	0	0 人	(0.00%)				
普通会計計	411	411	406	413	414	3 人	(0.73%)				
公営企業等会計計	37	36	38	32	37	0 人	(0.00%)				
総合計	448	447	444	445	451	3 人	(0.67%)				

⁽注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。